

平成26年度  
大分県スポーツ指導者研修会（日体協委託事業）

参加者アンケート

公益財団法人大分県体育協会

平成26年度大分県スポーツ指導者研修会 参加者アンケート

本日は本研修会に御参加いただきまして誠にありがとうございました。みなさまにとって実り多い、研修となりましたでしょうか。

本研修会に参加されたみなさんの率直なご意見・ご感想をうかがい、より良い研修会を実施したいと考えております。下記の質問にご回答いただき、お帰りになるまでに場内の提出場所または係員まで御提出いただきますよう御協力をお願いします。

公益財団法人大分県体育協会  
大分県スポーツ指導者協議会

市町村名（ ） 競技名（ ）

資格名（ ） 性別（ 男 ・ 女 ）

1. どのようなところが良かったですか。当てはまるものに○を付けその内容をお書きください。  
(複数回答可)

① 講演-I ② 講演-II ③ 情報提供 ④ 会場 ⑤ 期日 ⑥ 資料

⑦ 参加料 ⑧ その他特記事項がありましたら、御記入ください。

2. どのようなところを改善して欲しいですか。当てはまるものに○を付けその内容をお書きください。  
(複数回答可)

① 講演-I ② 講演-II ③ 情報提供 ④ 会場 ⑤ 期日 ⑥ 資料

⑦ 参加料 ⑧ その他特記事項がありましたら、御記入ください。

3. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマまたは具体的な講師名があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。

平成26年度大分県スポーツ指導者研修会  
参加者アンケート結果(各質問事項)

(別府会場)

回答数:114人

	良かった点			改善して欲しい点		
	人数	割合		人数	割合	
①講演 I	78	68.4%	人	12	10.5%	人
②講演 II	90	78.9%	人	7	6.1%	人
③情報提供	36	31.6%	人	6	5.3%	人
④会場	43	37.7%	人	10	8.8%	人
⑤期日	46	40.4%	人	7	6.1%	人
⑥資料	15	13.2%	人	7	6.1%	人
⑦参加料	13	11.4%	人	3	2.6%	人
⑧その他	2	1.8%	人	6	5.3%	人

(大分会場)

回答数:89人

	良かった点			改善して欲しい点		
	人数	割合		人数	割合	
①講演 I	60	67.4%	人	11	12.4%	人
②講演 II	66	74.2%	人	2	2.2%	人
③情報提供	32	36.0%	人	2	2.2%	人
④会場	28	31.5%	人	10	11.2%	人
⑤期日	28	31.5%	人	7	7.9%	人
⑥資料	18	20.2%	人	2	2.2%	人
⑦参加料	6	6.7%	人	2	2.2%	人
⑧その他	2	2.2%	人	9	10.1%	人

《良かった点の具体的内容》

①講演 I

- ・スポーツマンシップについて深く考えたことがなかったため、考えるきっかけとなった。
- ・スポーツマンシップの重要性を再確認しました。
- ・スポーツとは何か。ルールとは何か。そして指導者は何を伝えるべきか。「勇気」というはっきりとしたテーマを訴える講演内容であった。
- ・ゲームを楽しく行うことを伝えなければ、子どもに「勇気」が生まれないということを痛感させられた。明日からの指導につなげたい。
- ・スポーツマンシップの真の目的を理解し、競争することの楽しさをもっと求めていきたい。
- ・当事者意識の話をもっと深く展開して欲しかった。
- ・人災に対応できる人材の育成、全く新しい考え方に感じた。理解に時間がかかるが、現場でどう生かしていくかが今後の課題です。
- ・過去の研修会のなかでも、分かりやすく話に引き込まれていった。楽しい時間であったし、もっと聞いてみたいと感じた。
- ・少し難しいところもあったが、各プロスポーツ選手の話を開ける点は良かった。最終的には総合型に結び付くと思う。
- ・育成すべき能力についてとスポーツの原理を理解についてもっと知りたい。
- ・スポーツマンシップという日頃から使っている言葉の定義が理解できて良かった。教育面での関わりが非常に強いと感じた。ぜひ実践したい。
- ・講師にエネルギーがあり、とても心に響いた。
- ・スポーツ界で今の大切な課題が2つもあり、良かった。自分のものにするには時間がかかるが、スポーツ指導や地域活動のなかで役に立てたい。
- ・スポーツに対する考え方を根本的に見直すきっかけになりそうです。スキルやリザルトばかりに目が行きがちな指導者のままでは、これからのスポーツ界は駄目だということが分かりました。
- ・さまざまな問題点である「人災」、スポーツ、スポーツマンシップ等を改めて聞くと、今まで自分の思い考えていたものとの差を感じた。日本の将来が心配になった。

②講演 II

- ・小学生を教える際の参考となった。
- ・ペップトークがスポーツの世界だけでなく、すべてに通ずることであり、今後参考にしていきたい。
- ・結果が出せないときにも寄り添うことの必要性を実感できた。
- ・セルフペップトークの大切さ。
- ・スポーツに関する詳細な原則などを理解できた。講師の伝える気持ちがこちら側も学ぼうとする気持ちになった。
- ・指導者としての「言葉かけ」が少ないと反省するきっかけとなった。
- ・ことば1つでその場の空気を盛り上げるペップトークをぜひ活用してみたいと思いました。
- ・指導現場だけでなく、自分自身のケアに活用できる内容であった。

- ・思い返せば、ベップトークをしている際の子どもたちの顔が良いことを思い出しました。
- ・ベップトークは今までも実践してきたが、練習の際などにネガティブな言葉も多く発しているため、これから気を付けたい。
- ・初めてのトーク研修だったので、目が覚めました。
- ・試合中における言葉を見直すことができました。今後の練習と試合で少しずつ出来るように成長していきます。
- ・体感・0歳児の基礎や達成目標・行動目標についてもっと知りたい。
- ・以前から聞いたことはあったが、改めて学習することができた。実践するには難しいが、練習しながら実践したいと思った。
- ・スポーツ指導だけでなく、自身の子育てのためにももっと早くお話しを開けていれればと思います。これから本日もお話しいただいたことを心に、ポジティブで思いを伝えていきたいと思えます。
- ・物事にポジティブになれそうです。
- ・選手にやる気を出させるためにどんな声かけが必要か分かりました。
- ・川添先生の内容には「言葉」につながる大切なものだと思う。魂の表れが言葉や仕草に表れるので大切にしたい。
- ・ベップトークも日本語と英語ではそれぞれの意味の違いが大きいと思う。アメリカ人の〇〇が日本人の〇〇とは異なっていると思う。もちろん指導する上でとても大切なことだと思いますが、言葉を発する人、聞く当事者、周りで聞いた人の捉え方から日本人の難しさが分かりました。
- ・自身に指導歴があるため、指導者の立場に立った講演で良かった。

### ③情報提供

- ・毎回、森岡さんの情報提供は素晴らしい。
- ・とても面白かったが、良いことだと分かっているけどメモしないとすぐ忘れてしまう。
- ・水分補給の仕方が分かった。
- ・OS-1の助けを借りようと思います。
- ・森岡さんの話は昨年とほぼ同様だったが、毎年聞いても良い内容だと思う。

### ④会場

- ・アクセスが良い
- ・駐車場が広くて良かった。

### ⑤期日

- ・期日はたいへん良い。
- ・従来の期日より若干早くなったことで（スキーの）シーズンインを避けることができている。さらに会場も選択できるようになったため、今後もこの体制を継続していただきたい。
- ・この時期は試合等もなく、時間的にも余裕があって良い。
- ・日程が午後のみとなってたいへん助かっている。このままの形を続けて欲しい。

### ⑥資料

- ・詳しい資料で良かった。
- ・資料があったおかげで講演に集中できた。
- ・精選されていて分かりやすかった。

### ⑦参加料

- ・2,000円でこのような話が聞けて良かった。

### ⑧その他

- ・2回に分けて開催することは、ニーズを踏まえており、たいへんありがたい。
- ・すべてに満足した。
- ・別府会場ができ、なおかつ午後からの講演ということで、普段より時間にゆとりをもって来ることができる。
- ・楽しく自分を見つめなおすことができた。
- ・今後の活動の参考になった。
- ・講演内容が興味を引くもので良かった。
- ・どちらの講演も自分が生活のなかでも何気なく使っていたことが実は違っていたことに気付くきっかけとなった。今後の日常生活をはじめ、指導の参考にしたい。
- ・会場外での担当者の方々の駐車場の誘導、ありがとうございました。
- ・12月の実施時期は年末で出席が難しかったため、2回実施になったので受講しやすくなった。また、8月は大きな大会も前半に集中するので、後半の開催は受講しやすい。
- ・今までの指導のなかでずいぶん否定的な態度を行ってきたことに気付くきっかけとなった。スポーツ指導者としての意識改善を再認識させられた良い講演でした。
- ・元気になれる講演でした。どちらの講演も良かったです。
- ・それぞれが自分を見つめ直す材料であり、今後の指導のヒントとして実践していきたい。
- ・早めに情報提供をいただいたおかげで、参加予定を組むことができました。
- ・どちらの講演もレベルが高く、考えさせられる内容でした。
- ・目からウロコの研修会でした。

## 《改善してほしい点の具体的内容》

### ①講演 I

- ・時間の関係で内容が飛び飛びになることがあった。
- ・内容が少し難しかった。またマイクが遠く、後部座席からは語尾が良く聞こえにくかった。
- ・人災の意味を前もって伝えて欲しかった。
- ・内容は面白かったけど、何が言いたいかわかりにくかった。
- ・もっと分かりやすい講演を聞きたい。講演 II は分かりやすかった。
- ・もう少し時間が欲しかった。内容を理解する前に終わってしまう。指導者として実践に役立つ内容なのに中途半端な感じが残った。
- ・日本のスポーツ文化の良いところはあるのでしょうか。指導者の体罰が減らない現状を考えると、もっと広く深く、今回のお教えを伝えていただきたい。
- ・大学の講義を聴いているようでした。
- ・現在のスポーツ指導者を否定するところから始まる講演は気分が悪くなる。〇〇は駄目だとか学校関係者が駄目、世の中が駄目。だけど自分がすべて正しいというスタンスの講師の話は聞きたくない。講師選定には受講者のやる気が出る人を選んで欲しい。

### ②講演 II

- ・元学校の先生ということで、質問攻めで疲れた。
- ・スクリーンと資料がリンクしておらず、見にくい。
- ・また講演 I に比べると講演の目標提示があいまいで、なんとなく考えさせるのではなく、はっきりとした意見が欲しかった。
- ・学校での先生方の講演は避けてほしい。学校教育のスポーツ講演は不適合だと思う。
- ・講演時間が長い。

### ③情報提供

- ・森岡さんのレジュメ資料も付けていただきたい。
- ・企業からの情報提供が欲しい。
- ・情報提供とともに商品の値下げ販売があると良い。
- ・情報提供の時間が長すぎる。

### ④会場

- ・もう少し広い場所が良かった。
- ・会場が少し暗かった。
- ・もう少し机と椅子の間隔に余裕のある会場が良い。
- ・人数の割に会場が狭い。また座席に余裕がなく、出入りが窮屈であった。
- ・講師にもっとライトを当てて欲しい。表情がほとんど見えなかった。
- ・ホルトホール大分がやはり良いです。
- ・会場が分かりにくかった。
- ・講演内容が決まってから、会場を決めてはどうか。

- ・車がないので、アクセスの良いところにして欲しい。
- ・椅子が固い。
- ・受講者が多すぎる。
- ・会場を県北、久大、豊肥、県中央、県南と持ち回り開催していただけると移動の公平さが取れると思う。

### ⑤期日

- ・できれば土曜日の開催だと嬉しい。
- ・もっと研修会の回数を増やしてほしい。
- ・8月末は何かと忙しい時期なので、もう少し早めるか遅くしてほしい。
- ・資格の更新期限から別府会場での受講となったが、できれば大分市内の会場が良かった。
- ・半日開催であれば、午前中開催だとありがたいです。
- ・時間が下がり過ぎて困惑する。たいへん申し訳ないが、会長のあいさつを5分以内でお願いしたい。(特に本日のような日程では)
- ・年末は忙しいため、暖かい時期にしてほしい。(風邪引きが多い)
- ・講演時間を90分→50分にしてほしい。
- ・終了時間を早めて欲しい。(過去みたいに10時~15時の間で)遅くとも16時までには終了して欲しい。
- ・県大会の予選などの大きな大会の日程と被らないようにしてほしい。実際、本日が被ってほしいへん困った。

### ⑥資料

- ・資料確認を口頭で言うのではなく、スクリーンに映せば時間短縮になる。

### ⑦参加料

- ・2,000円の利用方法は何か。参加料が果たして必要なのか。無料で開催して欲しい。

### ⑧その他

- ・講演の時間としては1時間半が限界である。
- ・以前、大塚製菓からオレンジ色のバンダーをいただいたのを重宝していたので、また同じようなものをできればいただきたい。
- ・オブザーバーという立場で参加し、意見交換等があるとさらに深まると思う。
- ・前年度の講習会の頃に出席と重なり、受講することができなかった。現在も授乳等があるが、親に預けて参加しました。女性の場合はこのような時期やタイミングは読めないため、そうした点についても配慮があれば助かります。
- ・受付だけで講習会に参加したことにする参加者が居る。修了証を発行しているため、確認できるはずだが、もう少し渡し方等も検討した方が良い。
- ・地区別に研修会が開催できないか。そうすれば地域のコミュニケーション等ももっと取れると思う。
- ・参加者名簿を無断で他団体に提供したことに事務局の信頼をなくした。名簿の取扱には十分な

配慮をしていただきたい。

- ・ 現任人は自己のみを強調し、チームワークや協働性に欠けるようなので、教育現場の改革が必要です。
- ・ 講演→質疑→ペアディスカッション→出し合い→講師への質問・回答という流れのように、内容を深めるためには、講演についての話し合いの時間が必要です。
- ・ 軟式野球からの参加者が少なく、有資格者の意欲に温度差がある。資格を取得後も積極的にこうした研修会には参加して欲しい。
- ・ 講義時間を短縮できると、もっと集中して理解できたと思います。
- ・ 講演中に役員の携帯電話が鳴ったので、運営側もしっかりマナーを守っていただきたい。
- ・ 講演は1つで良いと思います。

### 《今後の研修会で取り上げてほしいテーマ》

- ・ 各種競技の事故とその防止について
- ・ 食について（スポーツと食）
- ・ 宗茂氏
- ・ 今回のテーマの続き
- ・ 失敗例を挙げる講師ではなく、成功例を挙げるのできる人物。
- ・ 広瀬 一郎さん、来年度もお願いします。（日本のスポーツの方向性と指導者の役割）
- ・ 選手へのマッサージやテーピングの実習
- ・ ケガの応急処置
- ・ ストレッチボールの実習
- ・ 単年度の優勝ではなく、複数回しかも連続で優勝しているチームや選手の話聞いてみたい。
- ・ 一流アスリートを育て上げたコーチ等の講演があれば良い。
- ・ 何のスポーツでも良いので、プロの話聞いてみたい。
- ・ 身近なところでスポーツ指導員と学校教育につながる取り組み、必要性、実例等の話。
- ・ 身近なプロスポーツ選手（サッカー、バスケットボール、フットサル、陸上競技等）
- ・ 世代別トレーニング方法（フィジカル）
- ・ 学校部活動でできるモチベーションアップのセミナーや日々進化しているフィジカルトレーニングのセミナーを取り入れてもらいたい。
- ・ 今回のようなモチベーションアップやベップトークといった内容をまた聞いてみたい。
- ・ メンタルトレーニング。専修大学の佐藤雅幸教授。
- ・ 体感づくり。
- ・ アスリートの食事指導。
- ・ コーチング関係を検討して欲しい。
- ・ また今回の講演をしていただきたい。
- ・ スポーツ指導者の損害賠償事件（事例）及び対応策について（防犯・安全安心）
- ・ 指導者が安心して指導できる環境づくり。

- ・ 学校の教師のような3年間で卒業のところ天的な指導理念ではないクラブチーム的な長期育成（小学校低学年くらい〜）に基づいた指導者理念についての講習を聞いてみたい。特に冬季スポーツの指導者理念を聞いてみたいです。
- ・ チームを盛り上げる（やる気にさせる）ための実践。結果を残した指導者やトップアスリートを育てた指導者の実践、アスリート側から指導者へのメッセージなど。
- ・ 全日本・オリンピックを経験された方の話。
- ・ 怪我をしたプレイヤーの心のケア（特に小中高校生）などの例、取り組み。
- ・ 秋山幸二氏
- ・ 現役選手または指導者の経験談。
- ・ 県内の総合型地域スポーツクラブの情報提供。